



学校と地域の連携を！

Q 学校と地域の連携について

たきしま
瀧嶋

まさのり
正紀 議員



A 地域とともにある学校を目指していきたい

- 問** PTAの役割とは。
- 答** 学校の教育活動への協力、児童・生徒の校外における生活の指導、地域における教育環境の改善、会員相互の学習など、学校と家庭の連携を円滑にすることである。
- 問** 学校応援団の成果について。
- 答** 児童・生徒が地域の大人に関わる機会が増え、地域に支えられながら学校生活を送ることができていることを実感し、他者に感謝する気持ちの醸成が図られていると考える。
- 問** 学校応援団コーディネーターの役割とは。
- 答** 配置先の学校長と協力し、地域や学校の実情に応じた学校応援団の活動の企画立案や、学校応援団の活動に参画する地域

- の様々な団体、組織などとの連絡、調整をすることである。各学校の学校応援団コーディネーターを最大3人まで委嘱でき、負担が1人に集中しないよう配慮している。
- 問** 第4期鶴ヶ島市教育振興基本計画策定に向けての地域との連携については。
- 答** こどもによって地域が育かれ、地域によってこどもが育まれていくという地域とともにある学校を今後もしっかりと目指して推進していきたい。

Q 市民センターの利便性向上へ

このの
今野 雄一 議員



A 自動ドア化とエレベーター設置は、必要と考えている

- 問** 東市民センター入口は、重い扉のため、幼児や高齢者、車いすの方が開閉に苦労している。東市民センター以外の市民センター入口は、自動ドア化されている。扉の改修など対応が必要では。
- 答** 高齢者や障害者など、全ての方が不自由なく利用できる施設機能が大変に重要であると考



エレベーター・自動ドアの設置を！

- 段での転倒リスクも指摘されている。防災拠点施設としても、誰もが不自由なく利用できるよう、エレベーター設置の検討が必要では。
- 答** 現時点では、エレベーター設置の予定はしていないが、利用者の高齢化や災害時の避難所機能に鑑み、設置は必要と考えている。
- 今後、専門的な調査を実施し、構造上の設置の可否や、費用などの財源措置を含め検討していく。
- ◎その他の質問 困難を抱える方への投票支援について